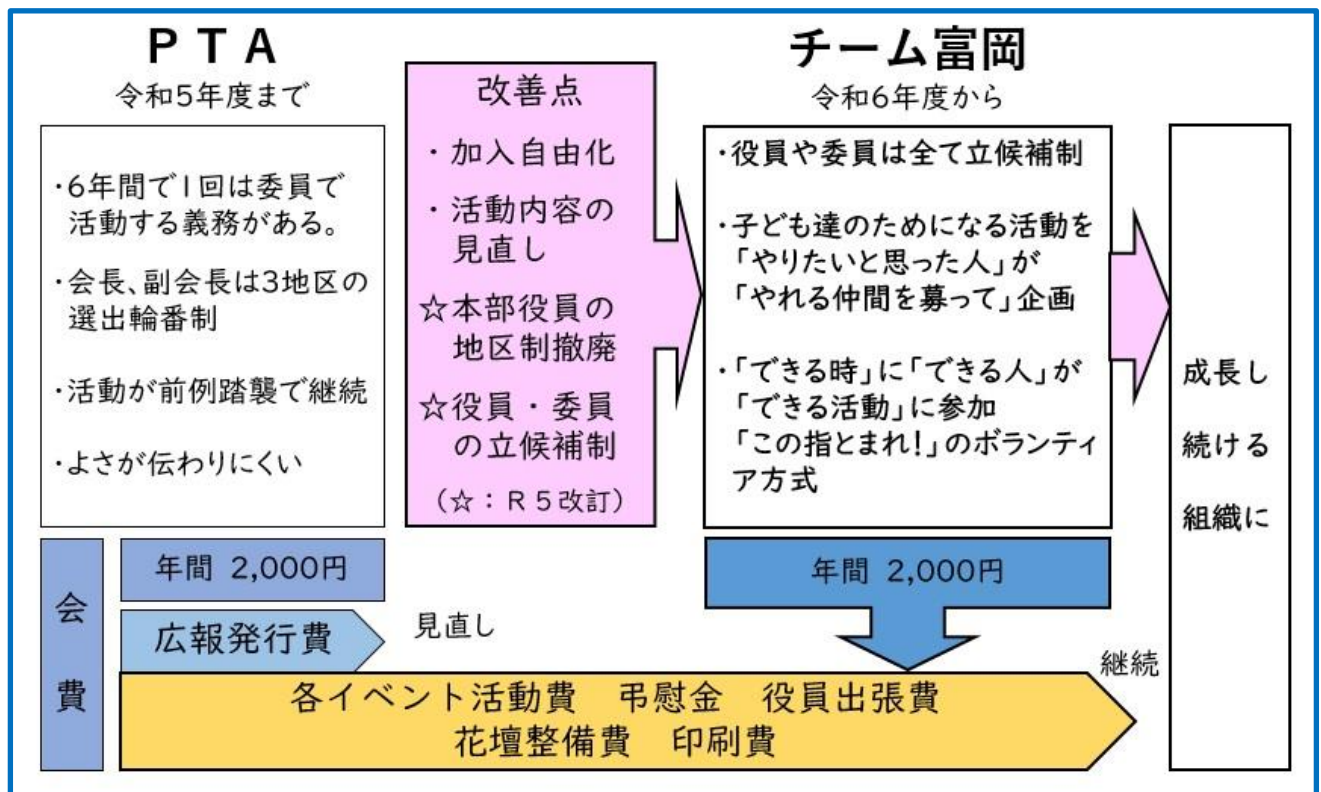


富岡小のPTA活動の未来について

富岡小学校は令和4年度から保護者の方のPTA加入を自由化しました。この2年間、多くの保護者の方が参画しやすいPTA活動の在り方を模索してまいりました。そして、自由化移行3年目を迎える令和6年度は更に改革を進め、新しいPTAの形を全ての保護者の皆様と考えていきたいと考えています。

来年度に向けた改善点

- ① 役員や委員は全て立候補制
- ② 「子ども達のためになる活動」を「やりたいと思った人」が「やれる仲間」を募って企画・運営
- ③ 「子ども達のためになる活動」には「できる時」に「できる人」が「できる活動」に参加
活動ごとにサポートしていただくボランティアを全保護者・地域の方から募集します。



本年度開催された150周年記念事業を通じて、地域の皆さんの富岡小学校に寄せる期待の大きさや子ども達の健全な成長を願う温かさを感じました。だからこそ、子ども達を通してつながれる地域と家庭と学校でありたいと考えています。子ども達の幸せのために地域と家庭と学校の三者が「共に」協働できる新しい形を創り出していきたいと思います。

なお、PTAへの加入や協力金の受付は年度途中でも可能です。未加入の保護者の方は再度ご検討いただけると幸いです。

富岡小学校の図書館教育が表彰されました

この度、岐阜地区学校図書館教育優秀校表彰において“最優秀賞”を獲得しました。この受賞は岐阜地区の小学校105校の中で1校だけが選ばれる賞です。富岡小学校の子ども達が本を好きになる取組が認められました。この受賞で富岡小学校の「宝物」のひとつである「読書」が本物になりましたね。

その講評のなかで

「進んで図書館を利用し、学習や生活に生かす児童の育成」という図書館教育目標を掲げ、児童や読書の世界を楽しむ工夫がなされている。戦争や人権、震災に関わって特設コーナーを設けたり、教科書に出てくる本のコーナーを設置したりして、情報センターとしての機能を充実させている。特設コーナーには図書館の本だけではなく、学校に届いた冊子やリーフレットを並べ、児童が幅広く読書することができる工夫がなされている。児童会の活動として、図書委員の児童による保育園での読み聞かせを行ったり、図書館祭りの企画・運営を行ったりして、児童が主体的に本に関わる機会を作っている。NIEアドバイザーと連携して、新聞のコーナーを充実させ、各クラスに新聞を回覧したり、バックナンバーの個人貸し出しを行ったりしている。



図書館ボランティア「まごころ隊」の皆様には季節感があふれる手作りの掲示物で居心地のよい図書館の環境を整備していただいております。子どもたちの“図書館に行けば知りたいことが見つかる”「わくわく感」を支えていただいていることに感謝を申し上げます。